

事務事業名 交通安全施設整備事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：499

施策：	27	交通環境の総合的な整備と充実	財務コード	01070201-03-00
基本事業：	01	道路の維持管理	担当部	建設部
基本事業の成果指標	道路維持管理上の瑕疵による損害賠償件数 道路橋改修進捗率		担当課	維持管理課
			担当係	維持担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
市が管理する道路			市民や地域からの要望や維持管理課の日常的な道路等の点検状況に基づき、必要性が高い箇所へ交通安全施設（ガードレール、カーブミラー、白線等）を整備し、市が管理する道路の適切な維持管理と交通安全対策を推進するもの。国の交付金（交通安全対策特別交付金）を活用した施設整備を行うもの。							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【交通安全施設整備手順】 市民や地域からの整備要望（書面・電話・窓口）受付処理を実施。要望現場の確認による必要性の確認作業等を実施。国の交付金対象施設の場合は本事業内で整備を実施。国の交付金対象外施設の場合は「道路維持管理事業」で整備を実施。規制を伴う各種交通安全施設の設置要望の場合は警察へ整備を要望。整備完了 国の交付金（交通安全対策特別交付金）は9月と3月の年2回交付。							
必要性が高い交通安全施設（ガードレール、カーブミラー、白線等）が適切に整備されることによって、交通安全対策が推進されています。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標	
交通安全施設整備工事件数（新規）		件	63	53	60	60				
交通安全施設整備工事件数（更新）		件	69	96	70	70				
5. コスト										
事業費		計	千円	23,493	23,462	22,325	22,325			
		国	千円			0	0			
		県	千円			0	0			
		地方債	千円			0	0			
		その他 一般	千円	23,493	23,462	22,325	22,325			
正職員人工数		人工	0.6	0.6	0.6	0.6				
正職員人件費		千円	4,839	4,817	4,753					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	28,332	28,279	27,078	22,325				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		【状況】交通安全施設整備工事件数は過去3年間ともに約130～150件程度である。 【原因】国の「交通安全対策特別交付金」の交付額に応じて施設整備工事を実施している。 【その他】今後も国の「交通安全対策特別交付金」を活用し、交通安全施設の充実・拡充を図っていく。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	市民や地域からの要望に対する適切な対応に努めているほか、維持管理課の日常的な道路維持管理における確認状況も踏まえながら、交付金を活用した積極的な交通安全施設の整備を進めている。 地域からの要望については、交通量等の地域性のほか、区長の要望活動への意欲等によって若干の差はあるものの、市民個人からの要望も多く市内全域で適切な整備を進めることができている。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）										
国の交通安全対策特別交付金を活用した交通安全施設の整備を行う事業として事業を開始。交付金は、昭和43年に道路交通法の改正により創設された交通反則通告制度に基づき納付される反則金収入を原資として、地方公共団体が単独で行う道路交通安全施設整備の財源として交付されている。						備考・特記事項 or 進行管理欄				